



江田島市

# 議会だより

〈元衆議院議長 故灘尾弘吉 書〉

2020年2月1日 第61号



テーマは

# 感謝

消防出初式

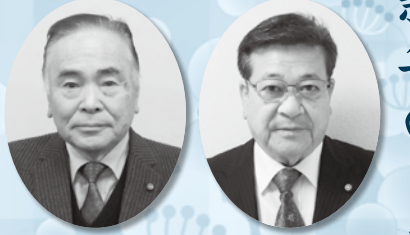
## 主な内容

新年のごあいさつ	
令和元年12月定例会	2~3
歳入歳出補正予算	4
一般質問・傍聴のご案内	5~10
特別交付税要望活動・行政視察報告 QRコード(賛否表・議長の動き・ 議会の動き)	11

令和元年10月臨時会	12
平成30年度決算認定	13
江田島市議会に関する アンケートを実施	14~15
議員の出席状況	16
市民の声	17~19
まちかどフォトスケッチ	20



# 新年のごあいさつ



議長 吉野 伸康

副議長 登地 靖徳

市民の皆さまにおかれましては、お健やかに、希望に満ちた初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、市議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

昨年、議会報告会や市民アンケートを実施し、多くの皆さまから貴重なご意見をいただきました。しっかりと検証し、これからの議会運営に生かしてまいります。

また、議会改革を推進するため、議会基本条例の検証を行い、取り組み状況の確認や今後の課題等の洗い出しを行うとともに、議会運営の効率化に向けたタブレットの活用によるペーパーレス化に取り組みなど努力を重ねております。

本市を取り巻く状況は、人口減少や超高齢化社会の到来など依然として厳しい状況ですが、市民の生活を守るため、議員一同その役割と責任をしっかりと自覚し、市民の皆さまのご期待に沿えるよう全力を尽くしてまいります。

結びに、皆さまのますますのご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

**江田島市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正**  
市長・副市長・教育長の期末手当を0・05月分引き上げる。

**江田島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正**  
期末手当を0・05月分引き上げる。

**江田島市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部改正**  
非常災害時における円滑かつ迅速な災害廃棄物の処理体制を確保するため、一般廃棄物処理施設等の設置に係る手続を簡素化するなどの規定の整備等をする。

**江田島市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正**  
災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、所要の規定の整備をする。

**A** 汲上施設が故障した場合は市の負担です。

**Q** 温泉施設が故障した場合。

**A** 湯泉施設が故障した場合は市の負担です。

**Q** 第三者が温泉水を使用したい場合は。

**A** 湯泉施設が故障した場合は市の負担です。

**市有財産の無償貸付について**  
旧能美海上ロッジに替わる新ホテル等を整備・運営する土地を無償で貸し付ける。  
温泉水は行政財産の無償使用許可とする。

**江田島市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正**  
江田島市消防本部および江田島消防署の移転に伴い、住所地等の変更。

**Q** 建物の固定資産税の概算は。

**A** 一般論で建設費の約6割が評価額でその額の1・4%です。

**一般会計補正予算**

**Q** ドライブレコーダー設置の補正で何台予定か。

**A** 市長部局7台、消防本部6台です。

**Q** 水産業災害復旧費は。

**A** 台風による漁船係留施設3件のチェーン損傷の復旧です。

**Q** (仮称)鹿川交流プラザの今年度の出来高は。

**A** 約68%を考えています。

**Q** 放課後児童クラブ健全育成事業費の返還金は。

**A** 放課後児童クラブ健全育成事業費の返還金は。

令和元年第4回定例会は、12月10日から17日までの8日間の会期で開かれました。初日には市長の市政報告および議長報告の後、6人の議員が一般質問しました。翌11日には2人の議員が一般質問を行い、その後、報告1件、公平委員1名および固定資産税評価委員4名の選任同意5件、条例の改正9件、市有財産の無償貸与について1件、一般会計、特別会計2件、企業会計2件の補正予算が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。3日目の17日には、条例改正1件、契約変更2件、議員発議による意見書2件が審議され、原案のとおり可決され、閉会しました。



▲12月定例会

## 主な議案

### 条例制定・改正

**江田島市会計年度任用職員の給与、旅費および費用弁償に関する条例**

会計年度任用職員制度の創設に伴い、会計年度任用職員の給与、旅費および費用弁償に関して必要な事項を定める。

**Q** 市長が特に必要と認める会計年度任用職員とは。

**A** 宿日直職員、地域おこし協力隊員等が該当します。

**江田島市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正**

若年層の給与表の水準の引き上げ(平均0・1%)および一般職の勤勉手当を0・05月分引き上げる。

**砂堀 正治**さん(再任)  
(能美町高田)

任期満了に伴い、固定資産評価審査委員会を選任同意しました。  
(任期は3年)

**平井 克宏**さん(新任)  
(大柿町大原)

**今田 知二**さん(再任)  
(能美町鹿川)

**久岡 重樹**さん(再任)  
(江田島町中央)

**城山 昭博**さん(再任)  
(沖美町三吉)

## 発議

●安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求める意見書

●子どもの医療費助成制度の拡充を求める意見書

**委員の選任同意**  
任期満了に伴い、公平委員会委員を選任同意しました。  
(任期は4年)

**地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例**

新たに会計年度任用職員制度が創設されたことに伴い、関係条例において必要な規定の整備、引用条項の整理等をする。

**下水道事業会計補正予算**  
過払金について説明を。

**A** 不適正な会計処理を適正処理するため計上しました。

**Q** 再発防止策は。

**A** 複数人によるチェック機能体制の強化と指導・管理・監督を徹底します。

**認定こども園のうみ新築工事(建築)請負工事の変更**

高力ボルトの不足を契機とした鉄骨製作工場への注文が集中したことによる、工程計画の変更に伴う工期の延長(2ヵ月)  
【変更前】  
平成32年2月28日まで  
【変更後】  
令和2年4月30日まで



**市長** 三高・大古の交差点は高齢者の方も多く、小中学校の通学路であり、信号機の廃止は地域の市民にとって危険や不安を感じさせることが予測さ

**酒永** 江田島警察署において、三高・大古交差点2カ所の信号機の廃止が検討されている。市民の安全・安心の根幹につながる施設であり廃止には絶対反対である。市の考え、対応を伺う。



# 12月定例会 一般質問 質問者 8人

- ①信号機廃止に対する市の考えは  
酒永 光志議員……P 5
- ②第1術科学校等とのさらなる共存共栄について問う  
熊倉 正造議員……………P 6・7
- ③イノシシ被害防止対策について問う……………P 6  
岡野 数正……………P 6
- ④公募時と調査報告書の事業内容が根底から違うのでは  
角増 正裕議員……P 7
- ⑤国土強靱化地域計画策定の取り組みについて問う  
浜西 金満議員……………P 8・9
- ⑥企業版ふるさと納税の取り組みについて問う  
胡子 雅信議員……P 8
- ⑦炭化炉の建設について問う  
山本 秀男議員……P 9
- ⑧有能な職員とは  
花野 伸二議員……P 10

## 信号機廃止に対する市の考えは

### 答 地域の実情を十分に考慮して検討をするよう警察署に要望

酒永 光志議員



れます。市としては、この2カ所の信号機廃止については自動車等の交通量による判断だけでなく、地域の実情を十分に考慮して検討をするよう江田島警察署に要望しています。

#### 消防団活動と支援策等について

**酒永** 市として、消防団の活動とその役割に対する認識、消防団活動における課題、そして支援策

について伺う。

**市長** 消防団は、地域防災の中核として、また地域行事等の担い手として非常に大きな役割を果たしていることを認識しています。課題としては、団員のサラリーマン化により日中の災害に参集が難しくなっていること、団員確保に苦慮していること、特に若い世代の入団者が少ないことです。

**酒永** 日ごろの活動に報いるものとして、現在の消防団員の報酬・費用弁償は低すぎると思う。合併後15年が経過する中、改定されていないのはなぜか、今後の考えは。

**消防長** 報酬・費用弁償については、他市町の状況や災害件数などを考慮して決定しています。現在の報酬・費用弁償の額は消防団員の皆さまにも理解をいただいています。

**酒永** 団員確保のためにも増額は行うべきと思うが。

**消防長** 金額については、団長、分団長、団員の要望を踏まえ、必要があれば検討したいと思っておりますが、現在の報酬・費用弁償は県内の平均よりも多く、決して少なくないことを御理解いただきたいと思います。

**酒永** 団員募集については、外国人実習生導入の考えは。

**消防長** 消防団員の確保が著しく困難な状況になった場合は、公権力行使に当たらない範囲で外国人消防団員の採用について研究していく必要があると考えます。  
**その他、次の項目を質問。**  
・災害対策基金の創設について

## 歳入歳出補正予算

※千円単位の端数は四捨五入

会計名	補正増減(▲)額	補正後の額	補正の主な内容
一般会計(第4号)	3,809万円	178億165万円	【歳入】 国庫支出金、県支出金、繰入金、前年度繰越金、諸収入の増額および地方債の減額等 【歳出】 人事院勧告等に伴う職員給与費の増額、認定こども園のうみの工期延長に伴う工事費の減額および国県補助金の精算に伴う返還金等の増額
国民健康保険特別会計(第2号)	2,882万円	37億4,012万円	【歳入】 一般会計繰入金および前年度繰越金の増額 【歳出】 人事院勧告等に伴う職員給与費の増額と国民健康保険事業費納付金および平成30年度特定健康診査・保健指導負担金の返還金の増額
介護保険(保険事業勘定)特別会計(第3号)	7,499万円	36億8,903万円	【歳入】 地域支援事業交付金、一般会計繰入金及び前年度繰越金の増額 【歳出】 人事院勧告等に伴う職員給与費の増額と平成30年度地域支援事業交付金の返還金および決算剰余金に伴う介護給付費準備基金積立金等の増額
水道事業会計補正予算(第2号)	収益的支出 45万円	7億9,672万円	手当等、賞与引当金繰入額、法定福利費を増額
	資本的支出 3万円	2億9,141万円	手当等、賞与引当金繰入額、法定福利費を増額
下水道事業会計補正予算(第2号)	収益的収入 875万円	12億230万円	支出増に伴う一般会計繰入金を増額 不適切会計に伴う過年度支出金の返金を増額
	収益的支出 946万円	12億919万円	給与改定に伴う人件費、各浄化センターで使用する電力および電気代、沖処理区マンホールポンプ(No.6)水位計等修繕工事外2件を増額 不適切会計に伴う過年度未払金を増額
	資本的収入 6万円	4億9,275万円	支出増に伴う一般会計繰入金を増額
	資本的支出 6万円	7億5,482万円	給与改正に伴う人件費を増額



# 第1術科学学校等との共存 なる共存共栄について

熊倉 正造 議員



**答** 今後もお互いが発展できるように、尊重し合いながら協力関係を築く



**市長** 約120億円と聞いております。

**熊倉** 昨年度の基地交付金等の防衛省関連補助金の歳入額は。

**市長** 固定資産税の代替的性格の国有提供施設等所在市町村助成交付金約1億8000万円等で例年約2億円が歳入となっております。

**熊倉** 江田島町(市)と第1術科学学校等との共存共栄の歴史は全国の基地・駐屯地と比較しても素晴らしい実績を残しているが、第1術科学学校等に対する理解、認識等は江田島町と能美3町の人たちの間には相当な温度差がある。これを解消するため自衛隊を知ってもらう一つの方法として数字を示してその理解促進に資

**熊倉** 第1術科学学校等の隊員学生等の市民税納付額は。

**市長** 第1術科学学校等の皆さまから本市に納付していただきました市民税は約6000万円です。

**熊倉** 第1術科学学校等の隊員学生等が江田島市内において買い物等をした場合の経済波及効果は。

**企画部長** 政府統計は一人世帯の消費支出は月に13万8000円です。これに基づき江田島在住500人とすると年間8億2800万円と推定されます。

**熊倉** 防衛省(庁)の交付した防衛施設周辺対策事業補助金のうち過去最大の事業の名称、金額は。

**市長** 昭和56年10月に開通しました秋月トンネルの整備です。この秋月トンネルは、全体事業費約25億円を投じ、防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金約19億円を活用させていただいております。



▲海上自衛隊第1術科学学校

す。

**熊倉** 昨年度の第1術科学学校等の見学者、いわゆる観光客は。

**市長** 昨年度第1術科学学校等を訪れた観光客数は約4万3000人です。

**熊倉** 今年のオータムフェスタにたくさん江田島市民が来場し、また、第2回教育参考館の展示が行われ、これらの行事が江田島市と第1術科学学校等とのさらなる共存共栄に寄与するとともに江田島市民の理解、認識の増進に大きく貢献するものと思う。

# イノシシ被害防止対策について

岡野 数正 議員



**答** 捕獲対策の強化と地域ぐるみの環境整備に取り組み

ともに新たな制度も含めて検討してまいります。

災害時の避難対策について

**市長** 目標に達していないため、地域ぐるみで官民一体となった取り組みを強化してまいります。

**岡野** 今年度で第4期鳥獣被害防止計画が終了する。次期計画には個体数の半減を目指し、捕獲体制のさらなる強化と環境整備の新たな取り組みが必要と考えるが。

**産業部長** 次期計画では関係機関の協力を得ながら、実効性の高い取り組みを考えます。特に捕獲と環境整備を強化すると

**市長** 今年度の第1術科学学校等を訪れた観光客数は約4万3000人です。



**角増** 岸根における可能性調査業務の基本仕様書には開発の前提条件として、「公募型プロポーザルの際に提案した内容に基づくもの」との記載がある。今回提出された調査報告書は条件違反ではないか。

**市長** 施設内容は変更となりましたが、開発計画の意図やターゲット、客層、施設の機能に大きな変更はありません。

**角増** 想定する客単価が高くなっているのでは。

**企画部長** 公募時が2万5000円から5万5000円、調査報告書では5万から8万円と想定しています。

**市長** 施設内容は変更となりませんが、開発計画の意図やターゲット、客層、施設の機能に大きな変更はありません。

と雑魚寝状態は解消されているのか。

**危機管理監** 現在は行っていないですが、今後整備を考えます。

**岡野** 避難所の生活環境の悪化はエコノミークラス症候群などの健康被害を生じることとなる。一刻も早い整備を要望する。



▲捕獲されたイノシシ

**市長** 地域内の危険箇所や自力避難困難者を事前に把握しておき、災害から命を守るための「地区防災計画」の作成支援を行っています。また、避難所の良好な環境の確保に努めています。

**岡野** 避難所環境の整備、特にプライバシーの確保

# 公募時と調査報告書の事業内容が 根底から違っているのでは

角増 正裕 議員



**答** 施設内容以外は大きな変更はない

**角増** 募集要項や基本仕様書では、公的負担がはっきり記載されていない。事前に6億円を約束していたとの疑念がある。応募のあった他の2事業者はどうだったのか。

**企画部長** 経済的支援を求める場合は記載できる条項はあります。他の事業者は明確には公的負担について触れていませんでした。

**角増** 客単価が高く本施設は江田島市民の利用を想定していない。公共性がなく施設に6億円の公的負担をする本事業には、明確に反対である。

**企画部長** 他県の7室を14人で運営している旅館をモデルにしています。その他、次の項目を質問。

平成31年3月 公募プロポーザルの事業内容 (概要)	
施設内容	・木造独立型ハウスとテント ・受付フロントやレストラン、温浴施設などのスバをもつ管理棟 ・船着場や展望スペース、バーなども整備
想定客単価	25,000円~55,000円
概算総事業費 (うち公的負担)	6億6,000万円 (6億円)
令和元年7月 調査報告書の事業内容 (概要)	
施設内容	・鉄筋コンクリート造2階建のメイン棟 (16室) とヴィラ棟2棟 ・メイン棟にエントランスホール、レストラン、スバ機能を整備 ・建物外部にプールや棧橋を整備、弾薬庫跡の活用も検討
想定客単価	50,000円~80,000円
概算総事業費 (うち公的負担)	12億円 (6億円)

・呉市倉橋町の屋内プールの利用について  
・中町航路(最終便)の似島港、三高港への寄港について



# 国土強靱化地域計画策定の 取り組みについて問う

浜西 金満 議員



答 説明会に参加し、策定  
に取り組む



【浜西】本市では、昨年7月豪雨災害で大きな被害となり、現在も災害復旧に向け懸命に対応中だが、本年度も台風15号・19号では千葉県を始めとして関東・東北地方を中心に大変な被害が発生しており、今後も多発すると予想されている。南海トラフ地震発生確率の増加も予想されている中、本市に大きな被害をもたらす災害が発生しないとも限らない。

国は東日本大震災を教訓に平成25年12月に「国土強靱化基本法」を公布・施行し、大規模な自然災害が発生した場合、人的被害など最悪な事態を想定し、その対応方法について国土強靱化基本計画および具体策の目標を定めたアクションプランを定めている。

本市の国土強靱化計画の取り組みについて伺う。

【市長】「江田島市インフラ維持管理計画」に基づく橋の長寿命化や砂防、急傾斜地の防災事業を進めています。また、「地域防災計画」に基づき、

地域防災活動の支援および地域防災リーダーの育成と合わせ、避難訓練や防災出前講座を実施しています。

【浜西】国土強靱化地域計画の策定はどうか。

【市長】本市も説明会に参加して国土強靱化計画の策定に取り組めます。

【浜西】毎年地域防災計画は改訂しているが、昨年の豪雨災害を踏まえどのような改訂をしたのか。



▲防災研修の様子

【危機管理監】ため池対策の修正、ボランティア活動の環境整備、広域的な応援体制の備え等を改訂しました。

【浜西】国土強靱化地域計画は、いかなる災害が発生しても、市民の生命・財産を守るために必要な計画であるため、早めの策定をお願いする。



答 積極的に活用をはかりたい

胡子 雅信 議員



# 企業版ふるさと納税の 取り組みについて問う

【胡子】本市は平成28年度に企業版ふるさと納税制度で「公共交通の情報提供機能向上による観光誘客計画」が国の認定を受けた。これまでの取り組みと検証および今後はどうか。

【市長】活用実績は中国化薬から約1000万円を受けてバスロケーションシステムの導入とデジタルサイネージの設置に活用した1件のみです。

企業に優遇措置はあるが、寄附に対する企業負担があり、社会貢献のPR効果のみです。寄附をしていただけるほど親しい関係性のある市外の企業を見いだすとともに、制度活用について事前調整が必要です。



【山本秀】焼却炉と炭化炉の違いは。

【市長】炭化炉は可燃ごみの処理の際、一般的に行われる焼却処理でなく、ごみを蒸し焼きにして炭化物（炭）にする設備です。

【山本秀】一般・産業廃棄物の処分費は年約3億円かかり炭化炉は経費の節減がはかれる。また、海洋プラごみやパイプ類も燃料・肥料などに再資源化し、地球温暖化対策に役立つものと考えられるか。

【市民生活部長】建設には事業費、用地の確保、地域の理解と合意形成など多くの課題があり、今後研究する必要性を感じています。

本市での活動実績も企業からの意向が先に示されて実現に至ったのが実情ですが、財源不足に悩む本市として大きなメリットのある制度であり、積極的に活用をはかりたいと考えます。

SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて

【胡子】「まち・ひと・しごと創生基本方針2017」に「地方公共団体における持続可能な開発目標の推進」が盛り込まれている。国の方針を受けて、SDGsを活用した持続可能なまちづくりの施策展開をどのように推進していくのか問う。

【市長】SDGsの取り組みは目指すべき社会の実現に向けて国際社会と歩調を併せて取り組むべき課題とその方向性が改めて示されたもので、まちづくりを行う際には理念「誰一人取り残さない持続可能で多様性のある社会の実現」を念頭に施策の推進を行います。

子ども議会再開及び（仮称）少年議会の検討について

【胡子】平成27年12月定例会で子ども議会再開と（仮称）少年議会の検討について一般質問したが、その後の検討を問う。

【教育長】子ども議会を平成22年と23年の2月に開催しました。「代表しか

# 炭化炉の建設について問う

山本 秀男 議員



答 可能性を研究する

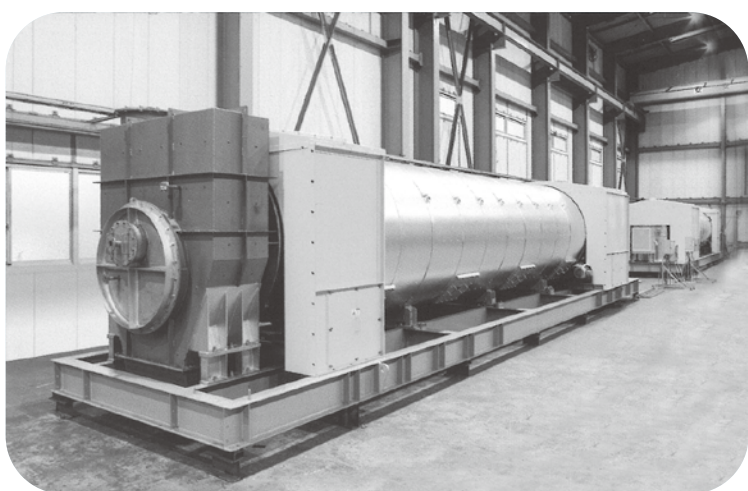
【市民生活部長】調査費など現時点では、計上していませんが、先進地視察など情報収集して研究します。

【山本秀】課題を克服するには、土地開発公社が所有している総合運動公園（第二工区）が適当と考えるかどうか。その理由は

- ①都市計画区域内にあるため、都市計画の変更が生じ、案の縦覧など住民説明が十分果たされる。
- ②国庫補助事業は、事業完了まで数年かかり、呉のクリーンセンターの耐用年数がくる令和9年ごろ完成する。
- ③土地開発公社の課題が克服できる。

【土木建築部長】未利用地のため良い考えではあります。造成事業費など課題があり検討する必要があります。

【山本秀】調査費など来年度予算計上の見込みは。



▲炭化装置



▲SDGs 17のアイコン

参加できない」、「質問が他校や前年度と重なる」などがあり、市内小学校6年生を対象とした「議会アドベンチャー」を平成29年度から市教委と市議会事務局で実施しています。

「少年議会」については中学校長会や大柿高校には情報提供しています。





▲財務省 太田主計局長



▲総務省 寺田副大臣



# 特別交付税の増額要望を行いました

吉野議長は明岳市長とともに上京し、特別交付税のさらなる増額を求め、国に対する要望活動を行いました。

令和元年11月18日

# 有能な職員とは

## 花野 伸二議員



### 答 市民の立場で考え行動する職員である

**花野** 9月の一般質問で職員の意識改革について質問した際、市長は有能な人材を確保および育てるため、居住地に関係なく広く募集を行うと答弁されたが、市長の言われる有能な人材とは具体的に伺います。

答。江田島市に居住してもらえよう色々と対応はしておりますが、個々の家庭の事情がありますので理解していただくようお願いいたします。

**花野** 市長は江田島市の人口減少の歯止めをよく口にされるが、職員の歯止めは考えていないのですか。

**市長** 何処に居住しているかよりも、職員の仕事に対するやる気を評価していただきたいと思っております。

**花野** 財政状況の見通しは。

**市長** 第三次財政計画を策定しております。

**花野** 財政調整基金を取り崩して、表面上黒字の体裁を保ってはいるが、いつまで続くのか。

**市長** 平成30年度は災害等を含めての4億8000万円の取り崩しを行ったの財政運営でした。現在令和2年度の予算編成とともに今後の収支見通しを整理しております。交付税の減額や市税の減収等での将来収支が大変厳しい見通しとなっていくことから、再度の見直しを指示しております。

**花野** 9月に平成30年度の江田島市のプライマリバランスを尋ねたところ、黒字であると答弁されたが、本日は財政調整基金を取り崩しての黒字なのだから、本日の事を言うべきではなかったのか。

か。

**総務部長** プライマリバランスをという質問でしたのでそのようにお答えしました。

**花野** 私や市民に分かりやすい説明をお願いします。厳しい財政状況で基金を今後積立てていくのは難しいと思いますが私も含めてよく審議し、活用されるようお願いいたします。

# 行政視察報告

## 来訪

### 新潟県燕市

#### 産業建設常任委員会

令和元年10月10日



担当課から農業政策の取り組み等について説明し、意見交換を行いました。

燕市議会 産業建設常任委員会6名が、「農業政策について」、「交流人口・定住人口について」の視察に來られました。

## 来訪

### 山形県新庄市 自民・公明クラブ

令和元年11月5日



さとうみ科学館館長から、さとうみ科学館設置の経緯等について説明し、意見交換・施設見学を行いました。

新庄市議会 自民・公明クラブ4名が、「廃校舎利活用の経緯について」、「里海を教育資源とした教育の推進について」の視察に來られました。

# 次の定例会を傍聴してみませんか!!

## 次回定例会は 2月の予定です

◇傍聴◇  
どなたでも傍聴できます。  
開催日当日、江田島市民センター3階の議場前で傍聴受付をしてください。

※定例会の開催日程は、江田島市ホームページに掲載します。

こちらからご覧ください。➡



▲本会議傍聴席



定例会の賛否表はこちらのQRコードから閲覧できます。



議長の動き・議会の動きはこちらのQRコードから閲覧できます。





# 第3回臨時会

令和元年10月28日、第3回臨時会を開催しました。  
市長の市政報告および議長報告の後、議長選挙、副議長選挙が行われました。その後、常任委員および議会議長選挙が行われ、吉野伸康が議長に選任され、山本秀男が副議長に選任されました。

## 議長選挙

林久光議長の辞任に伴う選挙の結果、吉野伸康議員が議長に選任されました。



吉野 伸康 議員

## 副議長選挙

山本秀男副議長の辞任に伴う選挙の結果、登地靖徳議員が副議長に選任されました。



登地 靖徳 議員

## 広島県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

議長の名指推薦により、酒永光志議員が選出されました。



酒永 光志 議員

## 新委員の構成

次のとおり、10月28日付で各委員会委員の一部異動がありました。

- 【総務常任委員会】  
委員長 浜西金満  
副委員長 岡野数正  
委員 林 久光  
委員 花野伸二  
委員 熊倉正造  
委員 角増正裕

- 【文教厚生常任委員会】  
委員長 酒永光志  
副委員長 胡子雅信  
委員 吉野伸康  
委員 上松英邦  
委員 平川博之  
委員 長坂実子

- 【産業建設常任委員会】  
委員長 山本秀男  
副委員長 上本一男  
委員 山本一也  
委員 登地靖徳  
委員 沖元大洋  
委員 重長英司

- 【議会運営委員会】  
委員長 山本秀男  
副委員長 浜西金満  
委員 胡子雅信  
委員 上本一男  
委員 酒永光志  
委員 岡野数正

「○」は賛成 「●」は反対 「欠」は欠席

# 平成30年度 12会計の決算認定



▲決算審査の様子

平成30年度の一般会計をはじめとする12会計の決算認定議案は、9月定例会において決算審査特別委員会に付託されました。同委員会では、常任委員会所管の3分科会に分割し、9月19日、20日に産業建設分科会、9月24日、25日に文教厚生分科会、9月26日、27日に総務分科会を開会し、慎重に審査した結果、賛成多数で可決および認定しました。

次の点については、今後さらに検討を加え、是正すべきであると考えられるので、分科会別に個別意見および要望事項として見および要望事項として見

## 付帯意見(一部)

### 総務分科会

●平成30年度決算は、積立金を取り崩した結果、実質収支は黒字となったが、実質単年度収支は平成29年度決算につき2年連続でマイナス決算となった。経常収支比率は96.6%に上昇し、財政の硬直化はますます進んでおり、経常収支比率の改善は喫緊の課題であることを認識するとともに、標準財政規模を勘案し、過大の投資は避け、投資的経費の抑制と一般財源の縮減に努め、全庁一丸となり健全な財政運営に努められたい。

### 文教厚生分科会

●ごみステーションは複数の住民が利用する場所であるため、ゴミ出しルールの徹底や不法投棄防止のために出前講座や広報誌、防災無線による啓発を積極的に行い、環境美化に努められたい。また、水位や風向きによって河川に入り込んだ漂着ゴミは、景観を損ねるだけでなく再び海へ流出するため、海岸漂着ゴミと合わせた回収等取り組みを強化されたい。

### 産業建設分科会

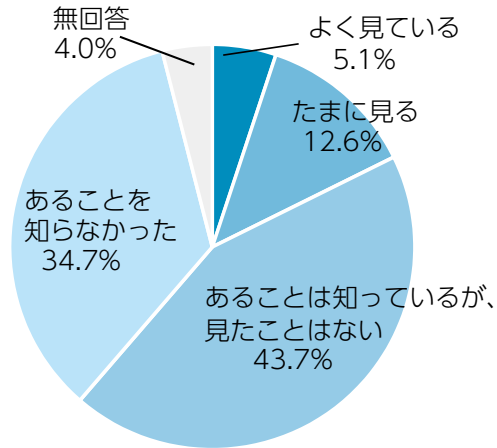
●平成30年7月豪雨に伴う災害対策工事については、職員が、日常の業務に加え、他市からの派遣職員の応援により土木関係および産業部関係で約700件執行し、迅速に対応したことに敬意を表すものである。しかし、復旧工事や二次被害の防止対策等により安全・安心な生活を取り戻すには、なお時間を要することから、職員においては引き続き健康に留意し、緊急度に応じた対策を計画的に実施されたい。

●平成30年7月豪雨により住宅が被災した住民等に対して、市営住宅の無償提供や市独自で行った被災住宅の修繕費補助等は早期生活再建につながる評価できる。また、市営住宅は、老朽化が進んでおり安全性の確保が求められることから、大規模修繕を計画的に進める中、バリアフリー化を促進し、質の高い住宅の整備をはかられたい。

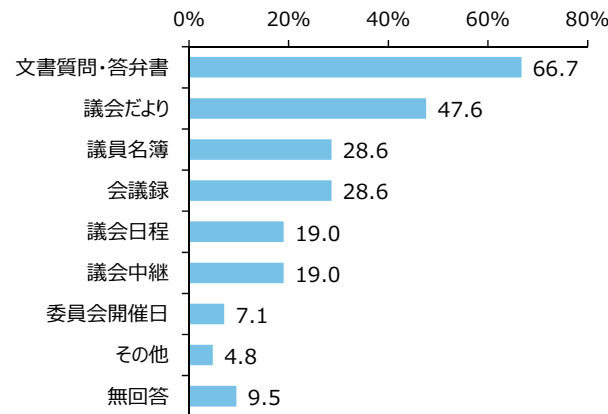
第3回(10月)臨時会		賛否表																			
議案	議員名	結果	表決数	番号																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
				長坂 実子	角増 正裕	重長 英司	岡野 数正	熊倉 正造	平川 博之	酒永 光志	上本 一男	花野 伸二	沖元 大洋	上松 英邦	山本 秀男	胡子 雅信	林 久光	登地 靖徳	浜西 金満	山本 一也	
平成30年度江田島市一般会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市介護保険(保険事業勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市港湾管理特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市地域開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市宿泊施設事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市交通船事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市下水道事業会計決算の認定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



### 市議会のホームページを見たことがありますか



### よくご覧になるのは何ですか



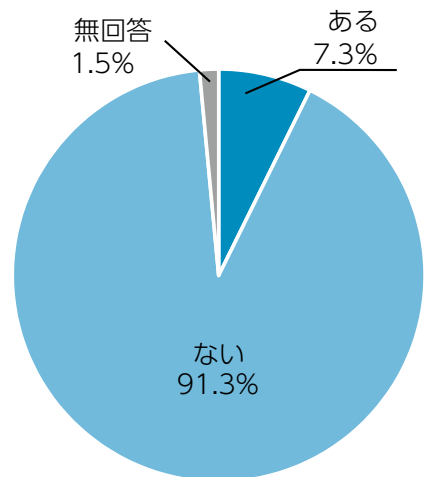
# 江田島市議会に関するアンケートを実施しました

江田島市議会では、議会に対する市民の意見や要望を把握し、今後の議会運営の参考にするために、江田島市議会に関するアンケート調査を実施しました。  
調査した結果を一部抜粋して紹介します。(今回は、広報に関する内容を抜粋させていただきました。)

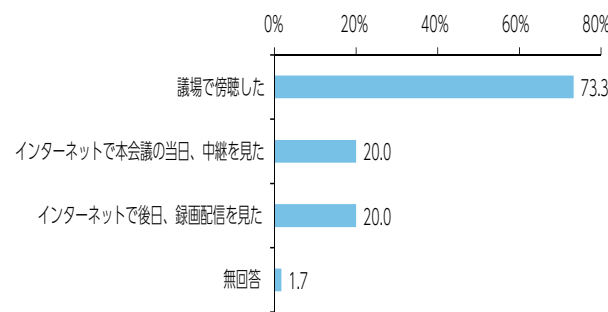
## ●調査方法

- 調査対象者** 平成31年4月1日に18歳以上の江田島市民の中から無作為抽出した2000名
- 調査方法** 郵送による配布・回収
- 調査期間** 令和元年9月17日(火)～10月15日(火)
- 回収状況** 回収数 828件 回収率 41.40%

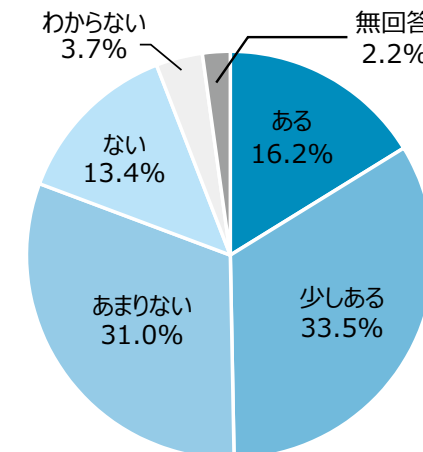
### 市議会の本会議をご覧になったことがありますか



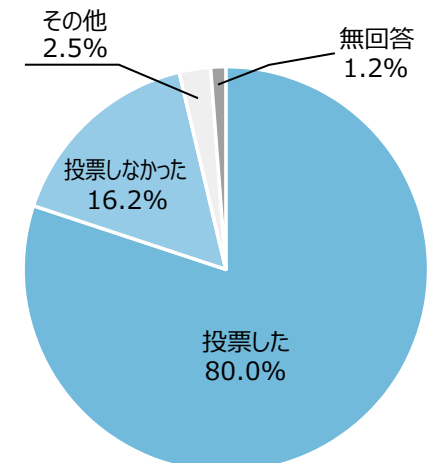
### どのような方法でご覧になりましたか



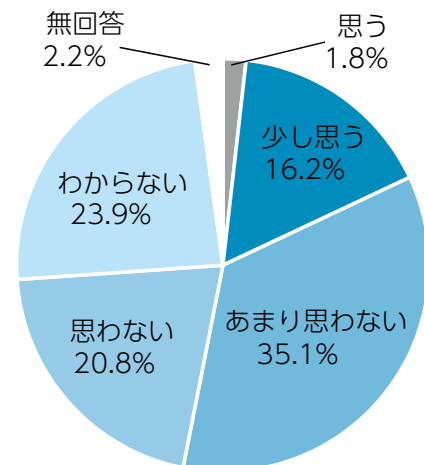
### あなたは市議会に関心がありますか



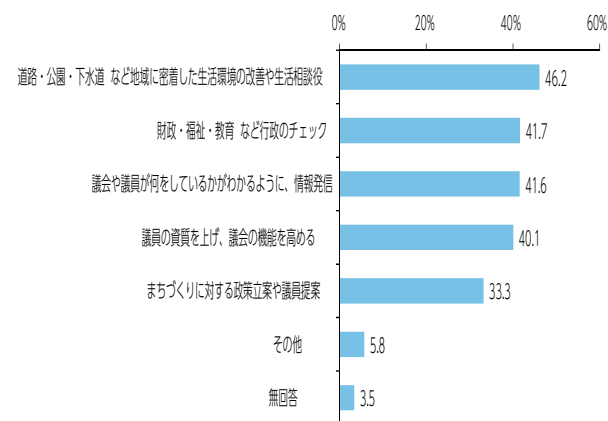
### 前回の市議会議員選挙について投票しましたか



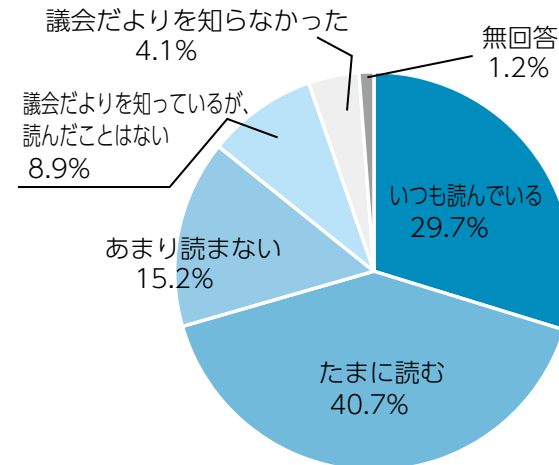
### 議会に市民の声が反映されていると思いますか



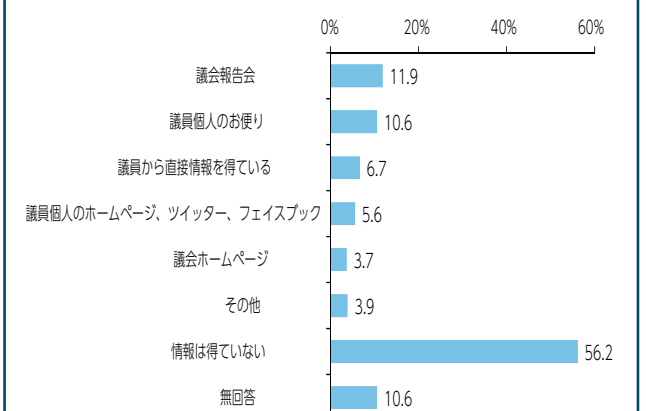
### あなたが市議会議員に期待することは何ですか



### あなたは市議会広報誌(議会だより)を読んでいますか



### 議会だより以外で、議会に関する情報を何から得ていますか





委員名 開催日	議会改革推進特別委員会									
	委		副委							
	胡子 雅信	酒永 光志	酒永 光志	平川 博之	山本 一也	吉野 伸康	花野 伸二	平川 博之	岡野 教正	重長 英司
7月26日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月3日	異動	○	異動	○	○	○	○	異動	○	○
9月30日	異動	○	異動	○	○	○	○	異動	○	○

**お詫び**  
議会だより第60号4ページの議員出席状況において、議会改革推進特別委員会に山本一也議員の名前の記載漏れがありました。  
7月～9月の議会改革推進特別委員の出欠状況は次のとおりです。深くお詫び申し上げます。



能美町  
山本 貴晃

江田島で漁師に

東京での20年のサラリーマン生活に別れを告げ、2017年漁師になるために、ここ江田島にやってきました。もともと隣の呉市で生まれ、海の近くで育ち、小さいころは江田島によく父親と釣りに来ていました。鹿川での2年の研修を経て、昨年4月に漁師として独立しました。研修開始当時は右も左も分からず、師匠の船を壊したり色々ご迷惑をおかけしました

が、我慢強く見守ってもらい、また周囲の先輩漁師の方々から声をかけてもらい、少しずつ慣れてきました。独立後、4月はサヨリ漁を行い、5月から底引き網漁をしています。5月からの底引き網漁は苦勞の連続でした。出漁してすぐ船が故障したり、漁に出ても結果が得られない毎日が続く中、師匠や先輩漁師の方々にアドバイスをもらったり、網を改良しても

らったりし、少しずつ水揚げできるようになってきました。助けてもらっている方々には感謝しかありません。今、魚の値段は下がり、獲れる量も少なくなっています。漁業をとりまく環境は厳しい状況ですが、漁師になるきっかけは広島の本場に新鮮で美味しい魚を多くの方に食べてもらいたいという思いもありました。今は魚を捕ることに専念し、市場に出荷し

ていますが、新鮮な魚を適正な価格で直接多くの方に、おいしく食べてもらうこともやっていきたいと思っています。想像以上に厳しい世界ですが、なんとか打破していきたいです。

# 市民の声

《問い合わせ先》議会広報特別委員会  
☎42-6310

## 議員の出席状況

※各委員会等への議員出席状況です。  
「○」は出席、「欠」は欠席、「病」は病気欠席、「公」は公務欠席、「委」は委員長、「副委」は副委員長、「―」は未開催日を表しています。

【常任委員会】10月28日より委員が変わりました。

委員名 開催日	総務常任委員会						文教厚生常任委員会						産業建設常任委員会										
	委		副委				委		副委				委		副委								
	濱西 金満	岡野 教正	林 久光	花野 伸二	熊倉 正造	角増 正裕	山本 一也	酒永 光志	吉野 伸康	胡子 雅信	吉野 伸康	上松 英邦	上本 一男	平川 博之	重長 英司	角増 正裕	長坂 実子	山本 秀男	上本 一男	山本 一也	登地 靖徳	沖元 大洋	重長 英司
10月11日	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-
10月28日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月14日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	欠
11月15日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月26日	-	-	-	-	-	-	異動	○	異動	○	○	○	異動	○	異動	○	-	-	-	-	-	-	-
12月5日	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	異動	○	-	-	-	-	-	-	-	-
12月19日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
12月20日	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

【特別委員会】11月30日に議会改革推進特別委員会委員が追加選任されました。

委員名 開催日	議会広報特別委員会				議会改革推進特別委員会						交通問題調査特別委員会											
	委		副委		委		副委				委		副委									
	平川 博之	角増 正裕	登地 靖徳	胡子 雅信	酒永 光志	長坂 実子	酒永 光志	平川 博之	山本 一也	林 久光	上松 英邦	花野 伸二	岡野 教正	重長 英司	上本 一男	花野 伸二	山本 一也	浜西 金満	登地 靖徳	平川 博之	熊倉 正造	角増 正裕
10月17日	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月30日	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11月27日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	病	○	○	○	○	○	○
11月29日	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月3日	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月23日	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月25日	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【議会運営委員会・全員協議会】10月28日より委員が変わりました。

委員名 開催日	議会運営委員会										全員協議会																		
	委		副委				委		副委				委		副委				委		副委								
	胡子 雅信	山本 秀男	沖元 大洋	浜西 金満	山本 一也	登地 靖徳	胡子 雅信	吉野 伸康	上本 一男	酒永 光志	岡野 教正	長坂 実子	角増 正裕	重長 英司	岡野 教正	熊倉 正造	平川 博之	酒永 光志	上本 一男	花野 伸二	沖元 大洋	上松 英邦	山本 秀男	胡子 雅信	林 久光	登地 靖徳	浜西 金満	山本 一也	吉野 伸康
10月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月21日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月28日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11月26日	異動	-	異動	-	異動	異動	-	異動	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月17日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



# 市民の声

## = 市民の声募集中 =

### 市政に思う

江田島市議会では、市民の声を募集しています。  
《問い合わせ先》議会広報特別委員会 ☎42-6310

#### 江田島市に 来てから



江田島町  
松林 佑樹

さかのぼること7年前、結婚のあいさつに妻の実家を訪ねたのが江田島市への初上陸となりました。海に囲まれた自然環境豊かな島を散策し、温泉に入りながら、こんな環境で暮らしていきたいなと思つたことを覚えています。さて、そんなこんなでおととし2月に江田島市へと移住してきました。もともとは塾講師、自分の教室も持って、まさにこれからというところでの農家への転身ですから、

大層な理由があるのかとよく聞かれます。全くそんなものはありません、自身でもよくわかっていませんが、本能的に、江田島市に引き寄せられたようなものだと、我ながら勝手に納得しています。しかし、キュウリ栽培の研修生として江田島市に来たのは大正解でした。島の人は親切で、信じられない程にお互いが助け合っています。車で走っている最中、誰かが大仕事をしていれば、車を停

めて何も言わずに手伝います。こんなこと東京では考えられません。尊敬する農家の先輩がさらつとこんなことを言いました。「自分だけ儲かってもつまらん、みんなが儲けにや酒がうまく飲めんよ」と。人が人を蹴落として出世していく大都会東京出身のわたくしにはこの言葉が衝撃的で、しかも真顔でそんなこと言うもんだから、自分の心の汚れがバリバリと剥げ落ちていくような気持ち

でした。研修期間を終え、昨年8月から就農となりました。まだまだ準備が終わらぬ中、せっせと手伝いをしてくださる先輩農家の皆さま、こんな若造を受け入れてくださった島の皆さま、研修を通してお世話になった市の職員の方々、書き切れない程のご縁をいただいた皆さまに、心よりお礼を申し上げます。わたくし松林は粉骨砕身、江田島市のために頑張っています。

#### 農業への思い



能美町  
田中 智

私は、能美町鹿川の出身で、主にトルコキキョウや菊の花、キュウリなどの野菜の栽培をしています。私が小さい頃から両親は農業に携わっていたため、私も大人になったら農業をして両親の手助けをしたいと考えていました。このため、高校は県内の西条農業高校へ進学し、農業の基礎を学びました。また、市場に関する知識も得るため、卒業後は株式会社へ就職し

ました。その後、江田島市の新規就農研修を受け多くの経験を積ませていただきました。田中農園では、約1ヘクタールの面積を家族3人とパートの方々で運営をしており、広島市中央卸売市場や県内の産直市場やスーパーマーケットなどへ出荷をしています。年間では、母の日やお盆、年末など花の需要が高まる時期が特に忙しくなります。私が農業をしてい

て良かったことは、自分で作った花をお客さんが買って喜んでくれた時です。一方で、自然や生き物（農産物）が相手の仕事なので、思い通りの管理がなかなか出来ず、難しいところに苦労しています。自分はサッカーが好きで、仕事の合間には子ども達にサッカーを教えています。また、消防団にも属しており、祭りなど地域のイベントにも積極的に参加をし、地域

の皆さんとの交流を深めています。1人でも多くの方に花を買ってもらい、花の魅力を知ってもらえたら嬉しいです。農業は一筋縄ではないことが多いですが、その分喜びも多く、やりがいがある仕事です。将来は、花農家として父の跡をしっかり継ぎ、さらには江田島市の花を全国に発信できたらと思っています。

#### 江田島の魅力



沖美町  
下河内 昭博

10代の頃、島の外で生活することに慣れていました。実際、大学生、社会人として十数年を島外で暮らしました。そこで、自分が思い描いた暮らしを実現させましたが、何かが違うと悩み、島に戻ってきたのが10年前になります。島での働き先も決めずに何をしようかと考えていた矢先、近所の人が声をかけてくれて、花卉栽培に出会いました。昔から花卉栽培が盛んな環境に身を置きながら、実際に花に触れるのはこ

のときが初めてでした。一時的なバイト感覚でのスタートでしたが、気付けば10年。生涯の仕事となっていました。これまで花卉栽培のみで生計を立てるのは無理だと色んな人達に言われてきましたが、私は試行錯誤を繰り返しながら進んできた経験から、できると確信しています。花卉栽培の未来は明るいのです。世の中には自分のような違和感を抱えて暮らしている人たちが

いるのではないかと。実際、老若男女を問わず、田舎へ移住する人たちがテレビや雑誌で目にする機会が増えていきます。特に若い世代は、都会での生活に疲れての移住やのんびりとした子育てをしたいの思いでの移住がよく聞かれます。私は江田島市もこのブームに乗って、新たな移住先としての魅力をどんどん発信してほしいと願っています。この島には花卉以外にも、農林水産業など働く業種が豊富で、若い世代の働

き手を必要としています。また、海も山もあり自然とふれあいながらの子育てもアピールポイントになります。私はこの島に戻り、生涯の職を見つけ、家族を支える大黒柱として充実した毎日を送っています。そんな幸せの輪が増え、江田島市が活気付くお手伝いができればいいなと思う今日この頃です。受け皿が広いのがこの島の魅力。

#### 江田島の農業について考える



沖美町  
山本 満彦

私は、沖美町三高で菊の栽培をしています。菊栽培は祖父の代から始まり、家族経営のため、幼い頃から農業を間近で見ってきたので、就農することには抵抗はありませんでした。農業は基本的に休みがなく、出荷が多い時期は忙しくて大変ですが、自分で色々と考えてできる仕事なので、とてもやりがいがあります。近年は、気温の上昇や天候不順により、栽培が難しく

なっていますが、その中でも常に品質の良い花を作る努力をしています。山本農園では、広島・呉・姫路・東京の市場に菊を出荷しており、呉農協など江田島市内の直売所でも菊の販売をしています。若い世代の方は、花と関わるのが少ないと思いますので、まずは直売所などへ気軽に立ち寄ってもらい、花と触れ合ってもらえたらと思います。

また、私は現在、江田島市農業後継者クラブの会長をさせてもらっており、農業技術の向上や販売促進、イベントなどでのPR活動を江田島市や呉農協と協力して行っています。江田島市は、県内でも若手農業者は多い方ですが、それでも会員は減少しています。温暖な気候のため、花作りには向いている地域だと思いますが、担い手不足により耕作放

棄地が多くなっており、荒地地の利用に苦労しています。最後に、江田島市では、新規就農者の支援を行っています。私たちのような若手の農家が手本となり、しっかりとした生活を見せることで仲間を増やせていけたら、もっと良い江田島市にしたいと思っています。





▲三高小学校しめ縄作り（沖美町）



▲フェスティバル江田島 生涯学習講演会（江田島町）

# まちかど フオトスケッチ

（問）議会広報特別委員会 ☎42-6310

掲載写真募集中！



▲えたじマルシェ（大柿町）



▲えたじまオリーブ・ミュージアム祭典



▲江田島市成人式（能美町：わくわくセンター）

## 傍聴感想文

せっかくこれだけのこと（議会）をやっているんだからもっとたくさんの方に伝えたい。傍聴もいいけど、生中継も見るのは無理なので、映像をダイジェスト版で誰でも見ることができるようになったらいいな。必要なきに必要なき情報もいつでも取り出せる。興味が出た時すぐに。これが大切かと。

議会広報特別委員会

貴重な意見ありがとうございます。

平成31年2月定例会より、録画中継を配信し、見たい映像を選んで見ることができるようになりました。是非ともご活用ください。

## 編集後記

あけましておめでとうございます。江田島市民の皆さまには健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年の江田島市は大きな災害もなく一昨年7月の豪雨災害の復旧の年であったように思います。温暖化等地球環境の変化で自然災害は大型化して恒常的に発生してくるのではないかと予想されています。

災害は忘れたころにやってくる。ということわざもあります。

人的・物的に被害の無きよう日ごろの防災対策が大切かと思われま。

今年も議会だよりが皆さまにとって役立ち親しまれる広報紙となるよう取り組んでまいります。

### 議会広報特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 平川 博之 |
| 副委員長 | 角増 正裕 |
| 委員   | 登地 靖徳 |
| 委員   | 胡子 雅信 |
| 委員   | 酒永 光志 |
| 委員   | 長坂 実子 |

登地 靖徳

次の定例会は2月です。お気軽に傍聴にお越しください。